

戸山

新宿区立 戸山小学校

地域とともに

副校長 福井 みどり

校庭の花壇に菜の花が咲いています。東門の前にある桜の木の蕾も、膨らみ始めました。春は、もうすぐそこまでやってきているようです。

先日、3年生と一緒に地域交流館にお邪魔しました。元気いっぱい卓球を楽しむお年寄りや、囲碁や将棋、踊りを楽しむお年寄りに出会いました。

今回3年生は総合的な学習の時間で「笑顔いっぱい届け隊」と題し、地域のお年寄りと交流し、仲良くなろうと計画をしています。まずは交流館へ行き、お年寄りや仲良くなろうと出かけたのです。思っていた以上に元気なお年寄りを前に、子ども達も自然と笑顔になっていきました。

核家族化が進み、本校の児童の殆どが、祖父母と暮らしたことの無い子ども達です。一方で、この地域の一人暮らしのお年寄りが増えているとも聞いています。そのような状況を踏まえて、私たちに今、できることを考え実践する3年生です。

今はお年寄りを学校に招く計画や、一緒に遊ぶ計画を立てているようです。どんな交流になるのか、今からとても楽しみです。

本校は地域協働学校となり2年になります。これまで、地域の歴史を調べる学習、様々なお祭りへの参加、防災訓練、地域の人材をゲストティーチャーに招いた授業等、地域の皆様と交流してまいりました。これからも、「地域とともに子どもを育てる学校」として、さらに子ども達が地域のために考え行動できるよう、支援してまいります。

平成30年度には100周年を迎える戸山小学校です。戸山小学校100歳のお誕生日を、地域の皆様と一緒に祝いしたいと思います。



夢が広がるとき

スクールカウンセラー 小林 邦浩

先日、「マンガ家になりたい」と話してくれた子がいました。すると、隣にいた友だちが「すごく絵が上手だもん！絶対なれるよ！」と力強くほめてくれ、嬉しそうに照れ笑いをしていました。

子どもたちは、将来の夢を身近な存在や憧れから持つようになるのかもしれませんが、でも、それと同じくらい、誰かにほめてもらって広がる夢もあるのかもしれないと感じました。

誰かにほめてもらって、子どもが自分の中にある良さや持っている力に気付けたときに、将来どんなことをしたいのか、どんな人になりたいのかという大きな問いに、自分の答えを持てるようになるのかもしれませんが。

私自身もまた幼き頃に、話を聴く姿をほめてもらった記憶があります。もしかしたら、その思い出が今の生き方を決めるひとつのきっかけとなってくれたのかもしれませんが。

今日も相談室で、あなたのここがステキだよ！きみはこんないいところがあるよ！とたくさん声をかけて伝えていけたらと思っています。

薬物乱用防止教室(6年生)



給食費について

2月にゆうちょ銀行より引き落としされる給食費は、2・3月分合算で今年度最終です。引き落とし日は、2月10日もしくは20日になります。低学年は、8645円、中学年は、9205円、高学年は、9730円です。よろしくお願ひします。